

内田 三郎 議員

産業団地の進展状況について

答 平成30年度の分譲を目標に取り組んでいます (町長)

美里町大字甘粕地内、県企業局が進めている寄居スマートIC西部地区産業団地について、産業団地の進展状況、現地区画工事の進展内容について、及び美里町とのかわり合いについて質問します。

度から造成工事を開始し、平成30年度の方譲を目標に取り組んでいるところです。

企業入居選定についての企業局との関係及び関与につきましては、協定書の中で、県は分譲方針、分譲価格、分譲方法及び立地企業等の決定を行い、町は町内外の企業からの問い合わせ等があった場合、県へ情報提供をすることとしています。

町長 町は県と産業集積の早期実現と地域経済の活性化を図るため、平成28年9月に産業団地整備事業に関する基本協定書を締結し、同年10月に用地買収に関する覚書を締結しました。11月には地権者や物件補償の対象者への説明会を開催し、本格的に売買契約の手續に至ることができました。平成29年

企業誘致の関係で機械部品会社が広木に進出したときに、固定資産税の減免などの話を聞いていますが、同じように固定資産税の減免を進めていくのか。



進出企業の業種などについて、町がある程度内容について触れられるというところでありますが、倉庫など人手を使わない企業でなく、なるべく多くの人が働けるよう

な企業を町として進めてもらいたいと思いますが、町長の答弁をお願いします。

固定資産税に関しては、工場立地促進条例があります。この条例に基づいて、一旦納めたものを後ほど補助金という形で交付をするものですが、現状はおおむね3年程度の固定資産税を5年に分けて返金するという形の制度となっています。今の条例は期限つきですが、それ以外に、従業員を一定程度雇っていただいた場合の分や水道加入金の助成などです。



櫻沢 保議員

情報公開(政務活動費)の徹底について

答 ネット公開については、議員で協議してほしい (町長)

1 政務活動費は、議員が実施する調査研究、研修、広報・広聴、各種会議への参加等に要する経費に対して交付され、

町では議員一人当たり年7万2000円が予算措置されています。(本庄市は19万2000円、上里・神川町は美里町と同額。)

2 議員は年度終了後、収支報告書に領収書その他の支出を証する書面を添えて提出し、議長は収支報告書等を調査し使途・使い道の透明性の確保に努めること。また収支報告書等は、5年間保存され職員の勤務時間中に誰でも閲覧することが

できるとされています。

3 最近、他県の市議会等において政務活動費の不正受給事案が相次いで明らかになるなど、多くの国民・町民等に不審を持たれています。しかし、関心等があっても、わざわざ役場に出向き、収支報告書等を閲覧する町民は少ないものと思えます。

4 総務省は、①政務活動費の使用について不適切な例が見られること、②市町村が政務活動費関係の書類を閲覧等に来た人の名前・住所等を不適切に関係議員等に教えている状況があり、そのことが、③開示請求者

の萎縮や情報公開制度の信頼性の低下につながる恐れがあるとして、文書指導を実施。

5 役場は、町民にとって敷居が高い所。まして、いつ誰か、誰の・政務活動費の収支報告書等を閲覧しに来たか、町が関係議員等に教えていたら、町民としてはたまったものではありません。

ネット公開は、文書を自宅で閲覧でき、パソコンから即印刷することも可能です。ネットによる情報公開は、不正や不適切な使用に対する抑止的な効果が非常に大きいと考えます。

6 町民への説明責任の徹底・使途の透明性のより一層の向上を図るため、誰でも、好きな時間に、人の目も気にすることなく、閲覧できるように政務活動費のネット公開を実施する必要

があると考えます。予算の適正執行・透明性の確保等の責任を負う町長の見解を伺います。

町長 政務活動費の交付の方法は条例で定められ、その使途の透明性の確保については、議長が努めることとされています。

今はIT社会であり、これからはそういう方向に行くものと思いますが、ネット公開については、議員で協議し成案を得て町に要請してほしい。



問

防犯カメラの設置について

塩原 浩議員

答 当町でどんな運用方法が可能か、検討をしていきます（町長）

問 最近、市町村レベルで犯罪抑止に効果がある、防犯カメラの設置が目立っています。この背景には警察庁が2014年8月に改正した「安全・安心まちづくり推進要綱」に伴い、安心・安全なまちづくりの推進に必要な資器材として防犯カメラを追加し、防犯上欠かせないものであることを明記したことがあります。美里町でも住民の安全・安心を守るため、防犯カメラ及び看板の設置について伺います。



街頭防犯カメラ

町長 防犯カメラの設置は、監視による犯罪抑止、犯罪時の証拠確保

認を目的として効果が期待できる重要なツールであると考えます。一方で個人のプライバシーに関する侵害が強く懸念されるとの指摘もあり、設置には相当の必要性が求められるものと考えます。このため、当町でどんな運用方法が可能か、費用対効果も含めて検討をしていきます。

農地バンクの活用について

問 遊休農地の課税強化について「平成29年度から実施」とありますが、遊休農地の全てが対象になりますか。

町長 農業委員会の利用状況調査に基づき、遊休農地と判断された農地をどのように管理するのか利用意向調査を行います。調査の結果、遊休農地が解消される見込みがない場合、所有者に対し農地中間管理機構との協議を勧告します。この勧告を受けた遊休農地が1月1日時点で引き続き遊休農地の

ままであると課税が強化されます。

問 少子高齢化により、農業の担い手不足や高齢化が深刻さを増しています。就農者が急速に減少していることで、さらに遊休農地や耕作放棄地が拡大しています。農地の貸し借りに、農地バンクをさらに活用して耕作放棄地の拡大を防止し、農地を有効利用することについて伺います。

町長 過去に、農地の貸し借りが制度上余りうまくいっていないところは、まだまだ農地の貸し借りについての意識が低かったということもあり

ましたが、今は農業で食べていけるという状況がなく、また管理するにも費用がかかるという状況になってきて、問い合わせが来たときには農地バンクをご提案するというような形でふえてきていると感じています。これからいろいろな機会を捉えて啓発をしていきます。



遊休農地

問

コミュニティ・スクールの導入について

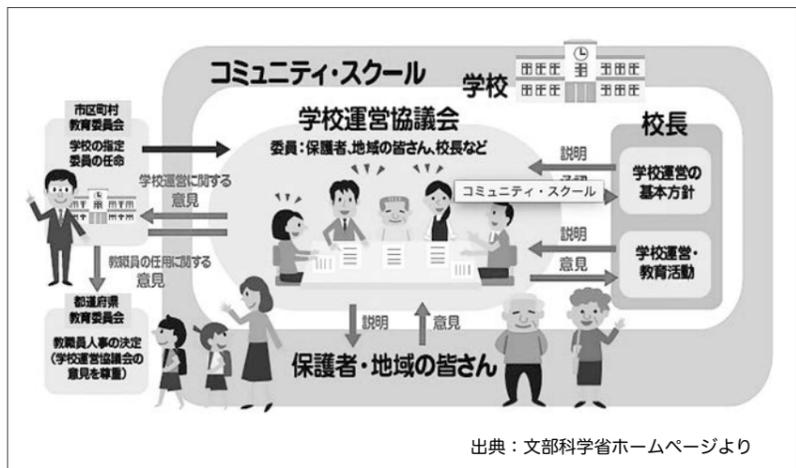
田端 恵美子議員

答 先進校の取り組み状況を把握・研究し検討（教育長）

問 コミュニティ・スクールは、保護者や地域住民が学校運営に参画する「学校運営協議会」制度により地域の力を学校運営に生かし、子どもたちの抱えるさまざまな問題を地域ぐるみ・三者一体となり解決する仕組みづくりや質の高い学校教育の実現を図るものです。

取り組みの内容については、学校応援団の仕組みの強化と定着ということ、区長さんや民生児童委員さん、学校評議員さん、青少年育成推進員さん、PTA会長さん等々。また、もっと柔軟にしますと、読み聞かせのグループや花植えのグループ、また、おじいちゃん、おばあちゃんの会、おやじの会等、応援団になっていただき、学校を拠点とした家庭や地域を応援する、また学校が支援してもらっただけではなく、学校が家庭や地域を活性化することに なります。そのような観点から、地域とともに歩む学校づくりについて導入のお考えがあるのか伺います。

かせるグループや花植えのグループ、また、おじいちゃん、おばあちゃんの会、おやじの会等、応援団になっていただき、学校を拠点とした家庭や地域を応援する、また学校が支援してもらっただけではなく、学校が家庭や地域を活性化することに なります。そのような観点から、地域とともに歩む学校づくりについて導入のお考えがあるのか伺います。



出典：文部科学省ホームページより

教育長 現在、美里町は地域の力を学校運営に生かし、質の高い学校教育の実現を図るために学校教育法施行規則に定められている学校評議員が組織されています。校長は、学校運営に関する意見を学校評議員に求め、地域の意向を反映した学校づくりを進めております。

また、各小中学校では地域の特色を生かしたさまざまな体験活動に取り組んでおり、多くの地域ボランティアで構成される学校応援団も組織され



ていて支援を受けています。学校応援団の活動内容としては、学校ごとに若干異なりますが、学校ファーム、読み聞かせやクラブ活動等の学習活動への協力、登下校の安全を図る見守りボランティア等の学校安全への協力をお願いし、地域連携という面から成果を上げています。今後、教育委員会として、既に実施されている学校評議員や学校応援団の取り組みの成果を踏まえ、コミュニティ・スクールについて先進市町、先進校の取り組み状況を把握、研究し、導入の有無の検討をしていきます。



柳瀬 忠作 議員

問 ミムリンの栄誉をたたえた記念事業について

答 結果に深く感謝します (町長)

問 去る11月5日・6日、愛媛県松山市で行われたゆるキャラグランプリ in 愛媛のえひめに、当町の mascot ミムリンが参加しました。このイベント

において、ゆるキャラグランプリ2016の決戦投票が実施され、ミムリンは総合8位、町村第1位と健闘しました。特に町村部門での1位は快挙であり、郷

土の誇りです。美里町は人口1万人ほどの町ですが、町民各位が心を一つにして盛り上げれば素晴らしい結果が得られると確信しました。また、このことで我が

町が有名になり、ふるさと納税等にもよい結果が期待されるとうれしく思います。ゆるキャラグランプリへの参加は今回で最後のことですが、ミムリンの栄誉をたたえ、まちおこしの絶好の機会を逃さず、記念事業を



町が有名になり、ふるさと納税等にもよい結果が期待されるとうれしく思います。ゆるキャラグランプリへの参加は今回で最後のことですが、ミムリンの栄誉をたたえ、まちおこしの絶好の機会を逃さず、記念事業を

現在の全国8位の記念行事等を考えていいますが、さらなる美里町のPRを行ってもらうため、例えば特別住民票の登録、啓発品やステッカーを含めた新たなグッズの作成

を考えています。なお、ミムリンを活用して特産品などに付加価値をつけたいの思いがあり、町の活性化につながるよう、ご支援・ご協力、いろいろなお提案をお願いいたします。



大島 輝雄 議員

問 醸成した地域力あふれる美里町になる

答 難しいけども、やらないわけにはいかない (町長)

問 町が想定する最も大きな地震被害が起きた場合、初動対応から避難所の開設、運営、管理などを各行政区に組織する自主防災組織が行わなければならない。求められる重責は計り知れないものがあります。

見解を伺います。

町長 自主防災組織について、町からはある程度の経験が積めるよう長期の選任を各行政区にお願いをしているところですが、現状は難しいと感じています。防災訓練等で、大きな災害が起きたときに3日間は行政の手が多分及ばない。そのときには隣近所の皆さんで助け合っていたらどうか。そのと、必ず申し上げてきました。理想は議員がおっしゃるとおりですが、なかなか地域から何かしようという空気がなっていないのが現状です。



町長 防災士の育成については、協議会来年度以降検討をし、協議会の設立については、区長さんが自主防災組織の会長でもあり、区長会に提案を

の設立については、区長さんが自主防災組織の会長でもあり、区長会に提案を



問 櫛引断層上に位置する農村文化センター・商工会館の耐震診断等を踏まえた今後の考え方について、また、センターには町の財産である備蓄品資料等が保管されていますが、倉庫等を設置し万全な体制で保管する方法について伺います。

町長 ご指摘の農村文化センターは耐震不足であり、備蓄品があるというのには正直知らなかったため、私もびっくりしています。新たな保管場所を検討中で、現在必要な面積や補助金について調査をし、早急に解体並びに防災倉庫等の建設を

